



～地域の身近な相談相手～

民生委員制度は 創設100周年になります



皆さんは民生委員・児童委員を知っていますか？地域の相談相手として日々活動しています。また、民生委員制度は創設100周年を迎えました。今後も地域と行政の「つなぎ役」として活動していきます。

問 社会福祉課 ☎ 内線1717

Q1

民生委員・児童委員って
どんな人？

A

民生委員・児童委員は、「誰もが安心して暮らせる地域」の担い手として厚生労働大臣から委嘱された無報酬のボランティアです。民生委員・児童委員の中には、子育てや教育など子どもに関わることを専門に担当する主任児童委員もいます。



Q2

どんな活動をしているの？

A

高齢者や体の不自由な人たちだけでなく、子育て世帯や子どもたちを見守り、支援をしています。また地域に暮らす身近な相談相手として、住民の様々な相談に応じています。そして、その課題が解決できるよう、行政機関をはじめ必要な支援への「つなぎ役」になります。



Q & A 教えて！ 民生委員・児童委員さんのこと

Q3

相談は安心してできますか？

A

活動する際は名札と「民生委員・児童委員証」を携帯しています。民生委員・児童委員には守秘義務があります。相談内容が他の人に伝わることはありません。ひとりで悩まず、民生委員・児童委員に相談してください。



Q4

どんなことを相談できるの？

A

生活に対する悩みや不安があれば、気軽に相談してください。
例えば…

- ・福祉サービスを教えてほしい
- ・子育ての相談相手がほしい
- ・一人暮らしが心細い
- ・介護に疲れた
- ・生活費をどうしよう
- ・近所に困っている人がいる



A

Q5

どこに相談したら？

- 牛久市の民生委員・児童委員は左記のとおり小学校区単位の8部会から組織され、総勢123人の委員が地域の実情に合わせて見守り支援活動をしています。相談ことができたとき、まずは社会福祉課までお問い合わせください。
- ◆牛久小学校：7行政区（民生委員15人、主任児童委員1人）
 - ◆岡田小学校：12行政区（民生委員21人、主任児童委員1人）
 - ◆奥野小学校：12行政区（民生委員12人、主任児童委員1人）
 - ◆牛久第二小学校：6行政区（民生委員13人、主任児童委員1人）
 - ◆中根小学校：12行政区（民生委員18人、主任児童委員1人）
 - ◆向台小学校：8行政区（民生委員19人、主任児童委員1人）
 - ◆神谷小学校：6行政区（民生委員13人、主任児童委員1人）
 - ◆ひたち野うしく小学校：4行政区（民生委員4人、主任児童委員1人）



◀しあわせ見本市で活動の紹介をしています

▶子育て支援のイベントに参加しています



◀100周年記念ポスター

100年の歩み

大正 6年(1917)	岡山県で民生委員制度の源といわれる「済世顧問制度」発足
大正 7年(1918)	大阪府で「方面委員制度」が発足
昭和 3年(1928)	方面委員制度が全国に普及
昭和21年(1946)	民生委員令公布(方面委員は民生委員と改称)
昭和22年(1947)	児童福祉法公布(民生委員は児童委員を兼ねる)
平成 6年(1994)	主任児童委員制度の創設
平成29年(2017)	民生委員制度100周年、児童委員制度70周年

民生委員・児童委員と関係機関のネットワーク



支えあう 住みよい社会 地域の力

民生委員・児童委員 活動スローガン

「民生委員制度」は、100年も前から「無報酬で人助け」をしている日本独自の制度で、「日本の宝」と言われています。

民生委員・児童委員の役割は、時代と共に少しずつ形を変えながら、常に地域住民の身近な存在として、その役割を果たしてきました。先達から託された思いを途切れさせることなく、次の時代に引き継いでいく責務があると思っています。私たち民生委員・児童委員は「困っている人の杖になる」をモットーにこれからも地域とそこで生活する人々と共に活動していきます。

牛久市民生委員
児童委員協議会

会長 仙波 共榮



100周年に寄せて